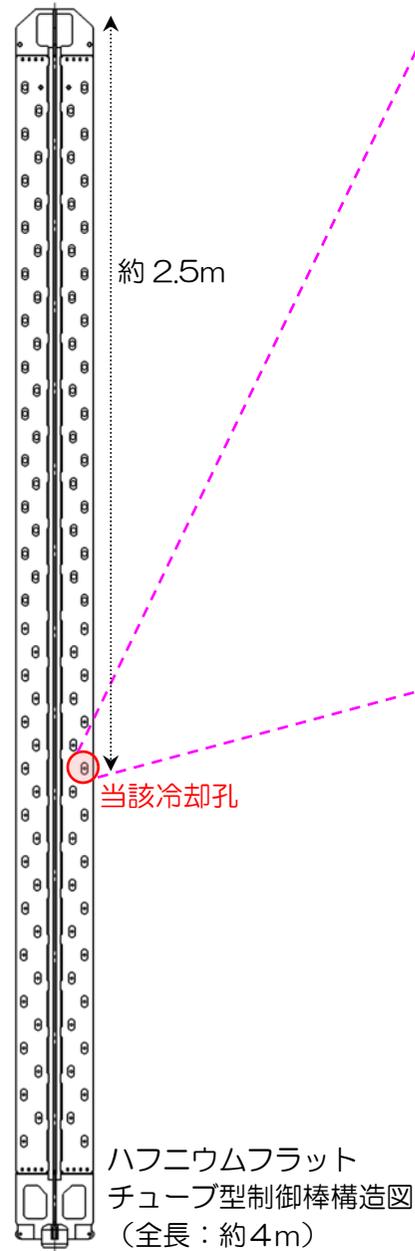
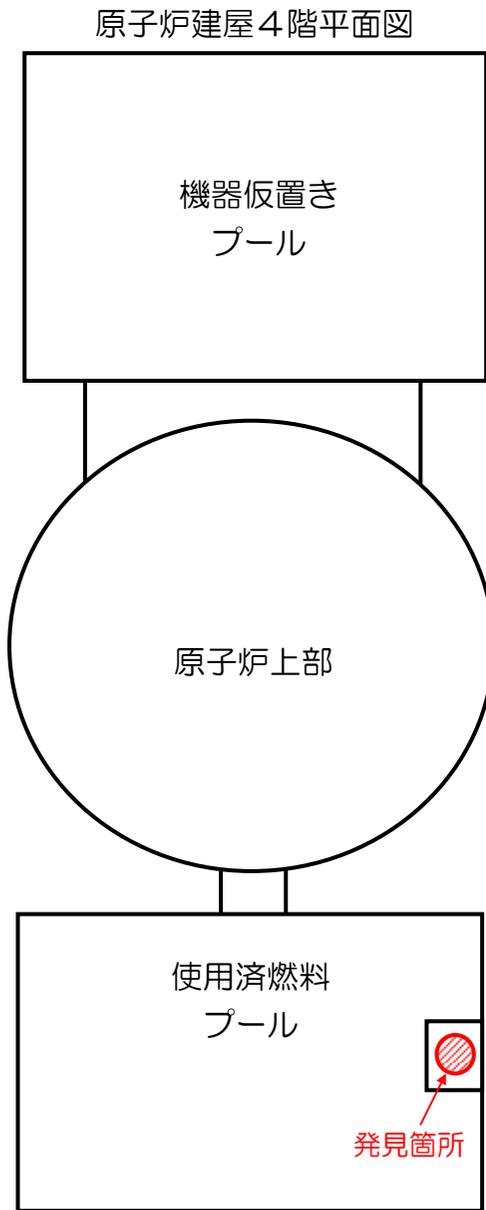
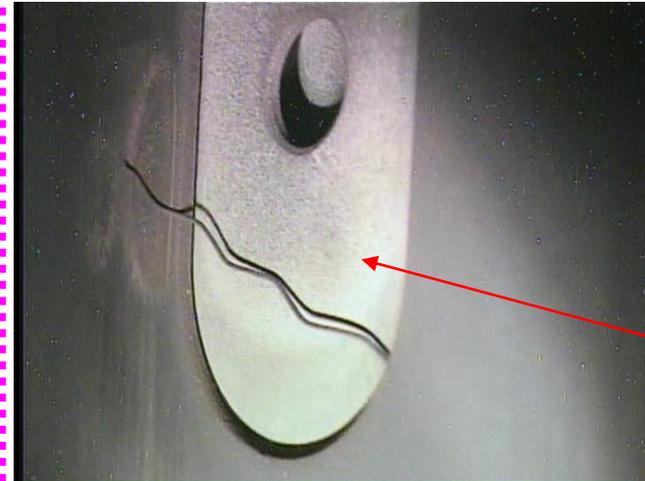


区分：Ⅲ

場所	7号機	
件名	使用済燃料プールで発見された異物の回収について(続報)	
不適合の概要	<p>当所7号機原子炉建屋4階の使用済燃料プールにおいて、平成22年11月8日より使用済ハフニウムフラットチューブ型制御棒の点検作業*¹を実施しておりますが、平成22年12月26日午後0時30分頃、点検していた同型使用済制御棒1本の表面の冷却孔*²付近に、線状の異物らしきもの1本が、引っかかり付着していることを発見しました。</p> <p>今後、準備が整った段階で、発見した異物らしきものを回収して、異物らしきものが何かを特定することとしておりました。(平成22年12月27日お知らせ済み)</p> <p>その後、回収準備が整ったことから、平成23年1月6日に、当該の異物らしきものを粘着テープで付着させて回収し、金属製の線状の異物(長さ:約32mm、直径:約0.3mm)であることを確認しました。</p> <p>* 1 使用済ハフニウムフラットチューブ型制御棒の点検作業 7号機の使用済燃料プールに保管している使用済ハフニウムフラットチューブ型制御棒のタイロッドに微細なひびが確認されたことから、経済産業省原子力安全・保安院の指示に基づき、同型使用済制御棒全数のひびの有無について、詳細な点検を実施している。</p> <p>* 2 冷却孔 同型制御棒の部材として使用しているハフニウムは、中性子を吸収すると発熱するため、制御棒の表面に原子炉水が通るための冷却用の孔を複数あけている。</p>	
安全上の重要度/損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u></p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>回収した金属製の線状の異物を確認した結果、ワイヤブラシと思われる金属製の素線であること確認しました。</p> <p>なお、7号機では、既に原子炉への異物混入防止対策としてワイヤブラシ等の使用を禁止していることから、異物混入防止対策を実施する前に混入したワイヤブラシと思われる金属製の素線が、制御棒の冷却孔付近に引っかかり付着したものと推定しております。</p> <p>今後も引き続き、異物混入防止対策を徹底してまいります。</p>	



【回収前の異物の状況】



当該冷却孔

【回収後の異物の状況】



ワイヤブラシと思われる金属製の素線
(長さ約32mm、太さ約0.3mm)

柏崎刈羽原子力発電所7号機 使用済燃料プールにおける異物 概略図